平成20年度実績事務事業評価シート

/ A	S	L
(A	·/—	$\sim$

		T /火 4		十尺	大限于勿于木	計画ノード	(	A /	14)	作成日:	平成21	年8月	7日	
整理番号 01-100103004-01 事業種別 一				般		事業態	様	総	続					
T	三次百	事業名	ЫI	国語指導助手招致事業			区分	コード	•	名	称			
7	<b>計</b> /万三	尹未石	201	<b>国</b> 而 1日	等助于怕 <b>以</b> 争未		会計	1	一般会計					
		区分	}	コード	名	称	款	10	教育費					
44	24	基本目	抽	1	豊かな心と創造性あ	ふれる人材育成の	項	1	教育総務費	P.				
総合	前期	<b>本</b> 平日	1 /示	1	まちづくり		目	3	学校教育費	P.				
計	基	施策		₹ 1 子どもの心身育成とま		数否の本宝	細目	1	外国語指導	享助手招致事業				
画	本	; ML	來	1	丁ともの心分育成と	教育の元夫	細々目	1	外国語指導	享助手招致事業				
体系	計画					枝番号	1	外国語指導	享助手招致事業					
211	基本事		業	3	確かな学力を育む学校教育の推進			事業の 法令等		宮市英語指導を行う 宮市英語指導を行う				
	事	業期間			単年度 🗸 単年	三度繰返し	期	間限定	複数年度	(	∓度 ~		年度	)
事業概要 (事業のあらまし)			し)	①市區	中学校学区を単位とし 内3校の中学校に英語 学校との交流事業の1	吾指導助手を配置				教職員の資質の向	『上を図る。	0		
	-1		✓ 総合	合計画 前期基本計画	<b> 三主要事業</b>		担	当部課等	教育部		幼保学	校課		
		画等での 置付け		自自主	主的財政健全化計画	基本計画・構想・新	新規事業		担当係	学校教育係	記入者	三瓶	隆	
	位 直刊 ()		/ 亚战20年度重占重要						一次評価者	( ) ( ) ( ) ( )	洁磁美官	-		

## 1 行動方針 (PLAN)

	1 331/J 12   (1 Limit)												
事	対象 (誰を、何を)	小中学校児童生徒											
業	意図→目指す成果			区分	指標名	単位							
目的	(対象をどのよう な状態にしたいの	英語教育の充実と国際交流を通して、外国との相互理解を 深める。	⊹	成果	① 小学校への訪問時間数/人	時間							
	かり	NA-2 W0		指標	② 中学校への訪問時間数/人	時間							
	r cn.	1 = 1 12244 / = 0 = 11 = 1224 / = 1 1124 / 1 124		区分	指標名	単位							
	手段 (事業の具体的な			活動	① 英語指導助手の人数	人							
F	内容、手順等)			指標	2								

# 2 実施 (DO)

## ○事業費と財源の推移

年度	平成20年度(海	快算)	平成21年度(	(決算)	平成22年度(決算)		
区分	経費	金額	経費	金額	経費	金額	
		(千円)		(千円)		(千円	
	給料	10, 038					
	共済費	1, 327					
	報償費	20					
直接事業費	旅費	386					
	需用費	40					
	役務費	81					
	使用料及び手数料	963					
	備品購入費・負担金・補助及び交付金	596					
	①事業費計		①事業費計		①事業費計		
人件費	②人数 (年)		②人数 (年)		<b>&amp;</b> 人数 (年)		
	③平均人件費		③平均人件費		③平均人件費		
	$4 = 2 \times 3$		$4=2\times3$		4=2×3		
総事業費 ①+④		16, 033					
	国庫支出金						
	県支出金				\		
財源内訳	使用料及び手数料						
) d Mari a H	地方債			<u> </u>			
	その他						
	一般財源	16, 033					

# ○事務事業の実績

	指標名		単位	平成20年度 (実績)	平成21年度	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
活動指標	1	英語指導助手の人数	人	3	3	3	3
	2						

# 本宮市行政評価システム

○事務事業の成果

	指標名		指標名 単位 平成20年		平成21年度	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
成果指標	1	小学校への訪問時間数/人	時間	287	287	287	287
	2	中学校への訪問時間数/人	時間	1, 145	1, 145	1, 145	1, 145

# 3 評価 (CHECK)

[ 1	次評価)
N T	

	l 次	(評価)							
		項	目	区 分		選択理由の説明	項目評価		
目的妥	1	意図が政策 びついてい	・施策体系と結るか?	<ul><li> 結びつかない</li><li>✓ 結びついている</li></ul>	$\Rightarrow$	英語学習への強い動機付けとなる。、また、コミュケーション能力の基礎を養えることで、施策である心身育成と 教育の充実につながる。	✓ 適切		
当性	2	2 市が行うべき (関与すべ き) 事業か?		<ul><li>✓ 行う必要がある</li><li>✓ 行う必要がない</li></ul>		小中学生への教育事業であり、教育振興事業は、市 が行うべき事業である。	□ 不適切		
有効	1	(実施方法)は有効か?		<ul><li>✓ 有効である</li><li>○ やや有効でない</li><li>○ 有効でない</li></ul>	$\Rightarrow$	実際に英語に触れ合うことが一番の方法であり有効 と評価できる。	<ul><li>✓ 適切</li><li>✓ やや不適切</li><li>✓ 不適切</li></ul>		
性	2			<ul><li>✓ 順調である</li><li>○ やや順調でない</li><li>─ 順調でない</li></ul>	$\bigcirc$	小学校を訪問することで、中学校に進学してからの 授業の取り組みがスムーズである。さらに活用する 場面を工夫することにより、成果の向上が期待でき る。			
効率	1		業費又は人員に 果は得られてい	<ul><li>✓ 得られている</li><li>○ やや得られていない</li><li>○ 得られていない</li></ul>	$\Diamond$	現状のJETプログラムによる外国青年招致事業下では、予算がかなりかかる。効果は得られているが投入する事業費は民間委託よりも高い。	<ul><li>■ 適切</li><li>✓ やや不適切</li><li>■ 不適切</li></ul>		
性	2	効率的な方 いるか?	法で実施されて	<ul><li>■ 実施されている</li><li>✓ やや実施されていない</li><li>■ 実施されていない</li></ul>	$\bigcirc$	民間委託することにより、事業に係る事務が軽減する。			
公平性	平 1 定の個人や団体に偏ってい			✓ 馴染まない ☐ 適正である ☐ やや適正でない ☐ 適正でない	$\Rightarrow$	学校教育における事業であり、受益者負担の余地はない。	<ul><li>■ 適切</li><li>■ やや不適切</li><li>■ 不適切</li></ul>		
[ :	【2次評価】								
	全体評価意味的意味的意味。								
	適切								

全体評価	意見
適切	
□ やや不適切	
一 不適切	

4	評価による行動 (ACTION)								
		【1次評価】	【2次評価】						
	今後の方向性	方向性に対する取り組み (課題と解決方法等)	今後の方向性	方向性に対する取り組み (方針の指示)					
2 0 年度	<ul><li>拡大・重点化</li><li>手段等の見直し</li><li>√ 現状継続</li><li>廃止・休止</li><li>完了・終了</li></ul>	現状のJETプログラムによる外国青年招致 事業下では、投入する事業費は民間委託よ りも高い。しかし、人材は極めて優秀で問 題ない。さらに県及び国の支援のもと効果 は得られている。	<ul><li>拡大・重点化</li><li>手段等の見直し</li><li>現状継続</li><li>廃止・休止</li><li>完了・終了</li></ul>						
19年度	拡大・重点化		拡大・重点化   手段等の見直   現状継続   廃止・休止   完了・終了						
18年度	拡大・重点化     手段等の見直し     現状継続     廃止・休止     完了・終了		拡大・重点化   手段等の見直   現状継続   廃止・休止   完了・終了						